

コシヒカリ生育情報 第3号

茎数急増！速やかに中干し開始！

【6月20日生育状況】（3か所平均）

| 平均田植日 | 草丈(cm) | | 茎数(本/m ²) | | 葉数(葉) | | 葉色(SPAD) | |
|-------|--------|------|-----------------------|------|-------|------|----------|------|
| | 本年 | 指標値比 | 本年 | 指標値比 | 本年 | 指標値差 | 本年 | 指標値差 |
| 5月19日 | 35 | 95% | 352 | 115% | 8.0 | -0.1 | 41.6 | +2.6 |

○指標値比較【草丈：やや短 茎数：多 葉数：並 葉色：濃い】 【生育の概要】

- ・田植後30日に達したほ場では、目標茎数に到達し、中干し・溝切りが実施されている。
- ・田植後30日に達していないほ場でも、順調に茎数が増加している。
- ・6/18～6/24は気温が高い確率70%（新潟地方気象台6月16日発表）と見込まれており、今後、茎数の急増が予想されるため、遅くとも田植後30日までに中干しを開始する。

【今後の管理のポイント】～中干しの遅れは、籾数過剰や倒伏につながり品質低下の要因～

1 田植後30日までは中干し開始！

- (1) 田植後30日に達し、茎数を確保したほ場では、速やかに中干しを開始する。
- (2) 5月下旬田植えのほ場は、根の健全化を図るため、田植後25日頃に茎数を確認し、やや早めであっても中干しを開始する。
- (2) 地耐力の確保や下位節間の伸長防止のため、中干しは田面に小ヒビが入り、軽く足跡がつく程度までとする。
(地力の高いほ場や茎数が多く、葉色の濃いほ場は中干しを強めに行い、茎数の増加を抑える)



図 中干しの強さ（小ヒビが入る程度）

2 溝切りは必ず実施！

中干し効果を高め、中干し後の水管理や緊急時（フェーン等）に迅速な水管理を行うため、溝切りは必ず実施する。

3 病虫害防除の徹底

- (1) 葉色の濃いところ等を中心に、いもち病等の早期発見に努める。
- (2) 斑点米カメムシ類防除のため、休耕田や畦畔・農道の除草を徹底する。

農作業時の熱中症に注意しましょう。こまめな水分と塩分の補給や休憩が大切です。